

# ブロック大会運営委員会 事業計画

委員長 海老原 明男

本年は第52回茨城ブロック大会つくば大会を主管します。前回のつくば大会から10年の月日がたち社会の在り方も大きく変化しました。人口の増加、ICTの発展により人々の価値観やライフスタイルは多様化、個別化していきました。つくば青年会議所に求められているのは地域コミュニティを活性化させ、創造を豊かにしていくことです。最先端が集うつくばだからこそ人とデジタル化の共存を実現させなければなりません。

まずは、地域の未来に対する希望溢れる記念事業を開催します。つくば市は様々な研究機関がある研究学園都市と筑波山を中心にのどかな田園風景が広がる科学と自然が融合しているとても活力が溢れている街です。そして、つくば青年会議所が未来社会の先取りとなるような先進的な取り組みをして、つくばとしての魅力を最大限に発揮される事業を行政、市民と共に構築します。さらに、9月の第52回茨城ブロック大会つくば大会記念式典では、多くの茨城県内各地の青年会議所メンバーと一般市民の方につくばの地に足を運んで頂き、来てよかったと思って頂けるようLOM全体でおもてなしを致します。また、全委員会と連携をし、地域の未来と可能性を広げていけるような事業を、これからの未来を創っていく若い世代に向けて開催します。すべての事業を委員会メンバーの結束でおもてなしの心を持ち行動することでつくば青年会議所としての価値を高めていきます。ブロック大会主管としてのプライドを持ち社会問題に果敢に取り組む企画を運営、開催することによりメンバー同士の成長と団結の機会を創っていきます。

未来に先駆けた運動をする事により、地域の方々につくばの魅力を伝えます。そして、人と人が繋がり地域の可能性を知ることにより今後の街づくりの原動力となります。つくば青年会議所が先頭に立ち行動することで明るい未来社会の実現に一步近づきます。

## 職務分掌

1. 地域の未来に対する希望溢れる記念事業の企画・運営・実施
2. 一般市民を巻き込んだ記念事業の開催
3. 茨城ブロック協議会との連携による地域の魅力発信の企画・実施
4. 茨城ブロック協議会との連絡・調整
5. 全委員会の連携による地域の未来を創造する事業の企画・実施